



STEAMカフェ

令和6年度 福島浜通り地域におけるまちづくり研究及びラーニング・コミュニティハブ整備事業



テーマ

「次世代の創造・融合を刺激する
サードプレイスのあり方」について

第1回

2024 10.16 水

16:00～18:00 (受付 15:45～)
会場 福島高専 磐陽会館2F ひだまりカフェ

福島工業高等専門学校 Tel. 0246-46-0719 (総務課 地域連携係)

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30 Mail. liaison_office@fukushima-nct.ac.jp

基調講演

サードプレイスとは ーコミュニティ・カフェ EMANON を例にー



一般社団法人 未来の準備室
理事長

青砥 和希 (アオト カズキ)

「サードプレイス」とは、家庭（ファーストプレイス）でも職場（セカンドプレイス）でもない、第三の居場所を指す概念です。この言葉はアメリカの社会学者レイ・オルデンバーグによって提唱され、リラックスでき、自由に交流できる公共の場所としての役割を持ちます。

青砥和希氏は、2016 年福島県白河の中心街にある古民家を改装し、カフェ・EMANON（エマノン）を地元高校生たちとともに立ち上げました。ここは現在、カフェとして一般客が訪れると同時に、中高生に解放され、無料の自習スペースとして利用されており、下校途中の学生をはじめ、さまざまな理由で学校に行くことのできないティーンエイジャーたちの「居場所」として機能しています。

一方、福島高専では創立 60 周年記念事業としてコモنزの整備をおこない、学生が集える場所としての「ひだまりカフェ」をオープンさせました。今後、サードプレイスとしての利用に加え、新たな情報発信基地としての役割を付与すべく検討を進めている所です。

今回の STEAM カフェでは、サードプレイス本来の役割に加え、F-REI の研究成果を積極的に情報発信する機能の可能性についてディスカッションします。

募集要項

開催日

第 1 回 2024 年 10 月 16 日 (水)
16:00 ~ 18:00 (受付 15:45 ~)

募集対象

地元市民及び学生 15 名程度
(応募が定員となった場合は、先着順となります)

参加費

無料 (緑茶をご用意します)

申込方法

下記フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。



<https://forms.office.com/r/zARiLS2Wfm>

申込〆切 10/16 (水) 午前中

- 申込時に記載されている個人情報は、今回の事業以外で使用することはありません。
- 事業開催中、本校教職員が記録写真・動画を撮影することがあります。記録写真・動画は事業終了後の各種報告事項や各種広報・新聞等で利用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。